

第56回日本小児循環器学会総会・学術集会

ご講演・ご発表動画 作成マニュアル

As of Oct. 16

目次

- ・配信用動画のご提出について …… P03
- ・プレゼンテーションソフトによる音声付きデータの作成について …… P05

配信用動画のご提出について

(1) 動画時間

スライドの枚数に制限はございませんが、事前にご案内いたしました時間内での動画作成にご協力をお願いいたします。

(2) 利益相反(COI)、個人情報

・学会利益相反指針(<http://jspccs.jp/about/conflict/>)に従いまして、スライド2枚目に、過去3年間におけるCOIを開示して下さい。

・患者個人情報に抵触する可能性のある内容は、患者あるいはその代理人からインフォームドコンセントを得た上で、患者個人情報が特定されないように十分注意をして発表してください。個人情報が特定される発表は禁止します。

(3) ご講演動画の提出期限

デジタルオーラルI・デジタルオーラルII
10月30日(金)12:00締切(厳守)

指定演題
11月6日(金)12:00締切(厳守)

(4) ご講演動画(音声入り)の作成方法

① PowerPoint利用

② Kenote利用

プレゼンテーションソフト(PowerPoint、Keynote)を利用して動画(mp4)ファイルの作成が可能です。

* 動画内容は500MB以内にて作成をお願いします。

* スライド比率は16:9をお願いします。

* カメラ機能がありませんので、顔写真のご提供をお願い申し上げます。

(5) その他

* 本学術集会は「顔の見える学会」を目指しています。

* プレゼンテーションソフト利用の場合は、顔写真のご提供をお願い申し上げます。

プレゼンテーションソフトによる音声付きデータの作成について

- [共通] 準備物 …… P05
- [Windows] PowerPoint2019・Office365 …… P08
- [Windows] PowerPoint2013・2016 …… P12
- [Windows] PowerPoint2010 …… P15
- [Mac] PowerPoint for Mac 2019 …… P18
- [Mac] Key Note …… P23

2020.10.15現在、PowerPoint for Mac につきましては、
MP4ファイル動画変換機能は2019年度版以降のみ対応しております。
2019年度前のバージョンでは変換いただけないので ご注意ください。

準備物

1. パソコン

下記いずれかのプレゼンテーションソフトを搭載しているPCをご用意ください。

- ・Windows: PowerPoint 2010, 2013, 1016, 2019, Office365のいずれか
- ・Mac : PowerPoint for Mac 2019, Office365のどちらか
- ・Mac : Key Note

2. スライドデータ

非表示設定をしない限り、すべてのスライドが動画に組み込まれます。プレゼンで使用しないスライドや動画に入れたくないスライドは、予め、非表示スライドに設定してください。

スライド比率はワイド(16:9)で作成してください。

3. マイク(音声入力ができる環境)

- ・ナレーション録音(収録)に利用いただくパソコンと、マイクもしくはヘッドセットを予め接続してください。
- ・内蔵マイクでの録音も可能ですが、周囲の音声(ノイズ)も録音されてしまう為、ヘッドセットマイクなど、外付けマイクの使用を推奨します。
- ・録音は、極力、雑音の入らない静かなお部屋等で行ってください。

4. カメラ(PC内蔵もしくは外部接続)

- ・ナレーションと同時にカメラの記録を行う場合、外部接続もしくは内蔵のカメラをご用意ください。

準備物

※ナレーション録音時の注意事項※

- ・スライドとスライドの切り替わりの際、ナレーションは記録されません。

切り替わりの際には音声を入れず、ページが完全に切り替わったことを確認してから音声を再開し録音してください。

- ・動画のハイパーリンクはご利用いただけません。

動画を使用の場合、スライドに【挿入】してください。

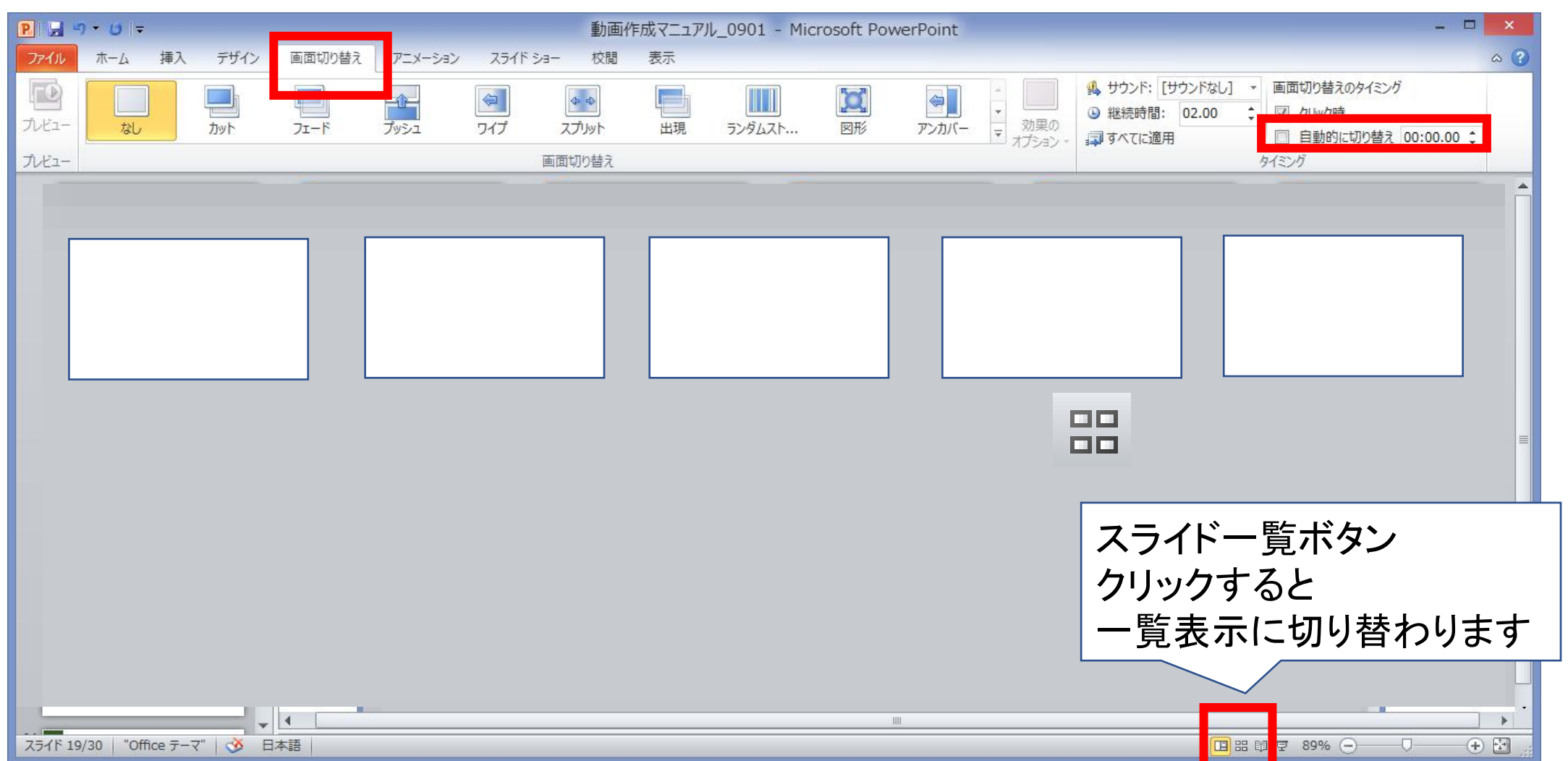
- ・Macをご利用の場合、マウスカーソル、レーザーポインターモードが正常に録画できない事例が見受けられますのでご注意ください。

- ・初めてナレーション録画を行う場合、一度、テスト録画を行っていただいてから、本番の録画を行っていただく事をお勧めします。

プレゼンテーションソフトによる音声付きデータの作成について

事前準備

- ・ PowerPointの場合、録音の前に【スライド一覧】で表示し、スライドの下に秒数が入っていないかをご確認ください。
秒数が入っている場合、
上部タブ【画面切り替え】→【画面の切り替えタイミング】→【自動的に切り替え】のチェックを外してください。
※OS, バージョンにより異なりますのでご注意ください。



- ・ Keynoteの場合、【アニメーション】→【トランジション】で【トランジションを開始】が、「**クリック時**」となっていることを確認してください。



Windows PowerPoint2019・Office365 動画作成手順

スライド比率はワイド(16:9)で作成してください。

Windows

PowerPoint2019・Office365

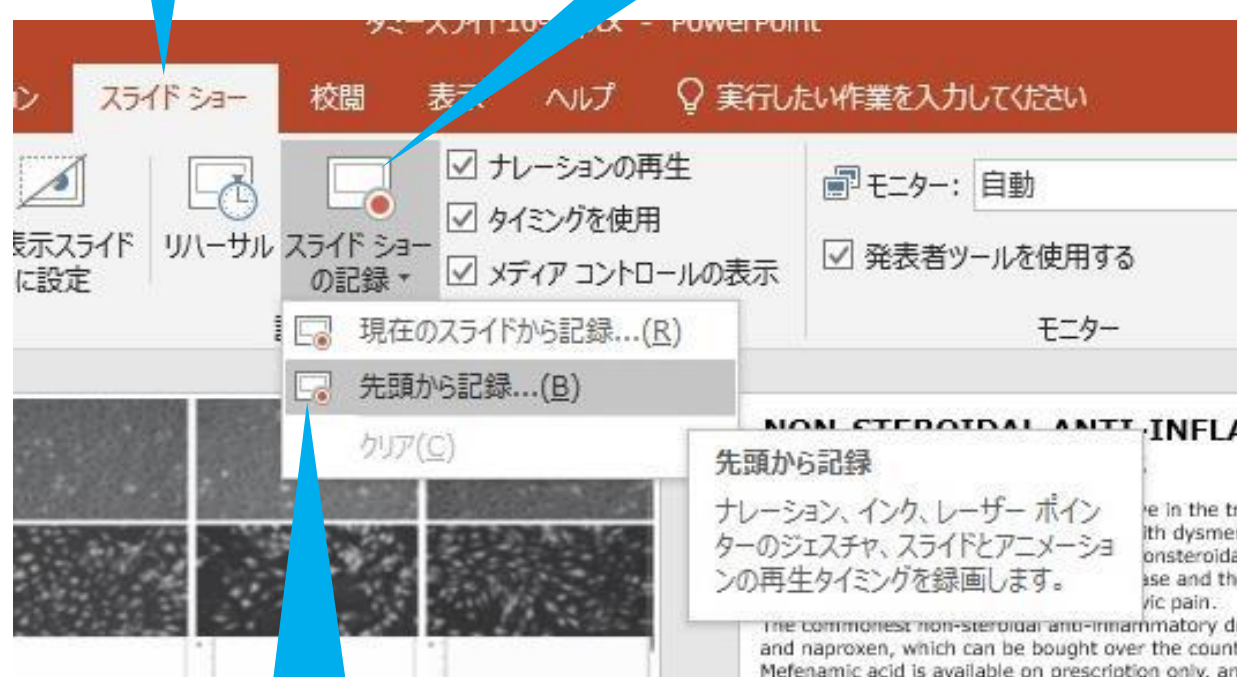
1/3

記録の手順

以下の手順に従って、発表スライドにご発表の音声(ナレーション)を記録してください。

①「スライドショー」タブをひらく

②「スライドショーの記録」をクリック



③「先頭から記録」をクリック

⑤「記録の開始」をクリックして
録音を開始する



④内臓カメラが有効な場合、子画面でカメラ映像の記録が可能です。

※ご発表中のカメラ映像の記録をご希望でない場合は、OFFにご設定ください。

Windows PowerPoint2019・Office365

2/3

- ⑥ スライドを進めながらマイクに向かってナレーションを録音してください
(タイトルスライド、及びスライドの切り替え時、音声途切れてしまうので、
スライド表示後、一息おいてから話し始めてください)

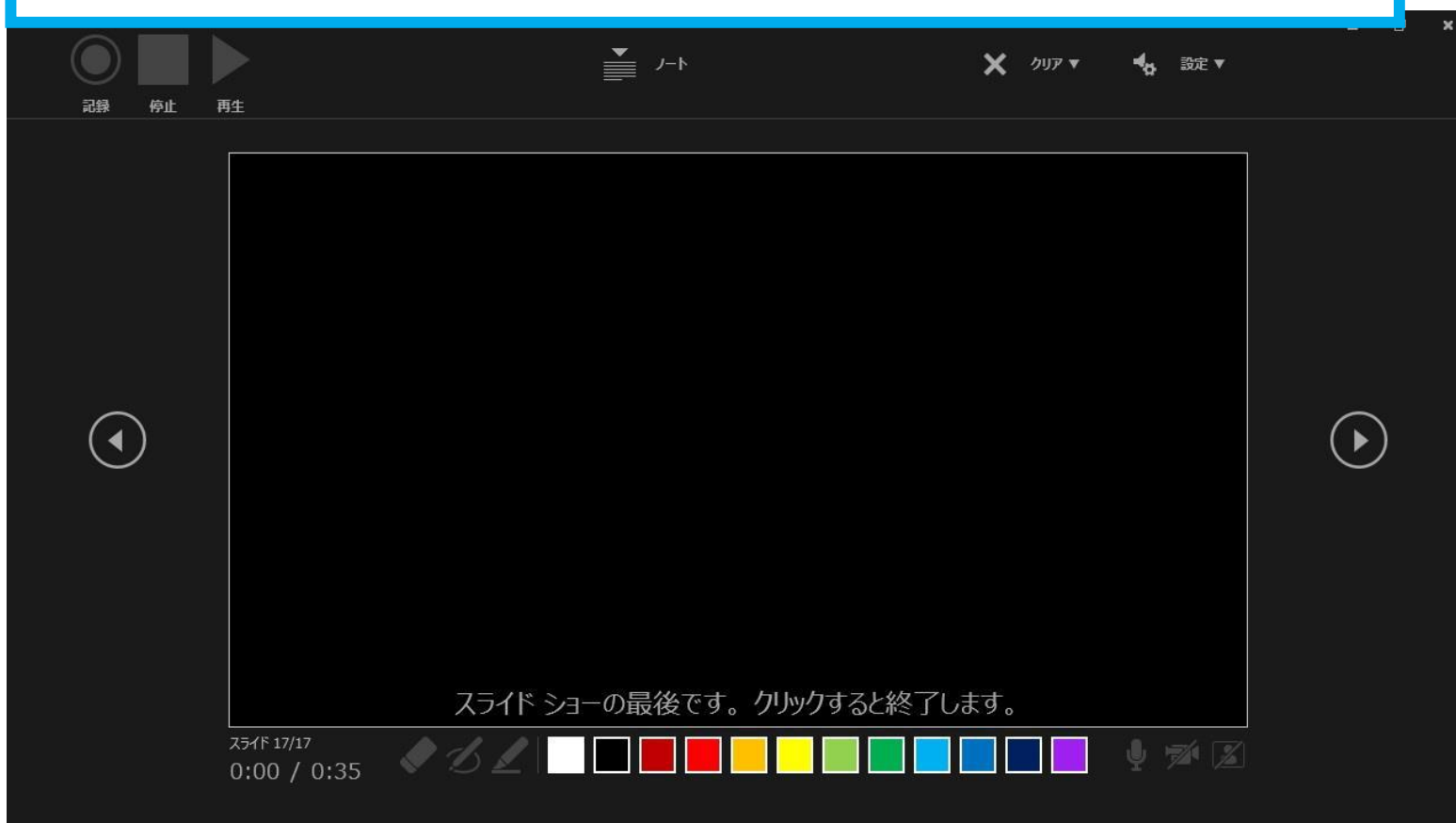


「記録の停止」をクリックすると
そこまでの記録が残ります

矢印もしくはスライド上をクリックすると
次に進みます

「記録の一時停止」をクリックすると
記録が一時停止となります

- ⑦ 下記画面まで進めると自動的に録音が停止し
スライドをもう1枚進めると編集画面に戻る



プレゼンテーションソフトによる音声付きデータの作成について

Windows

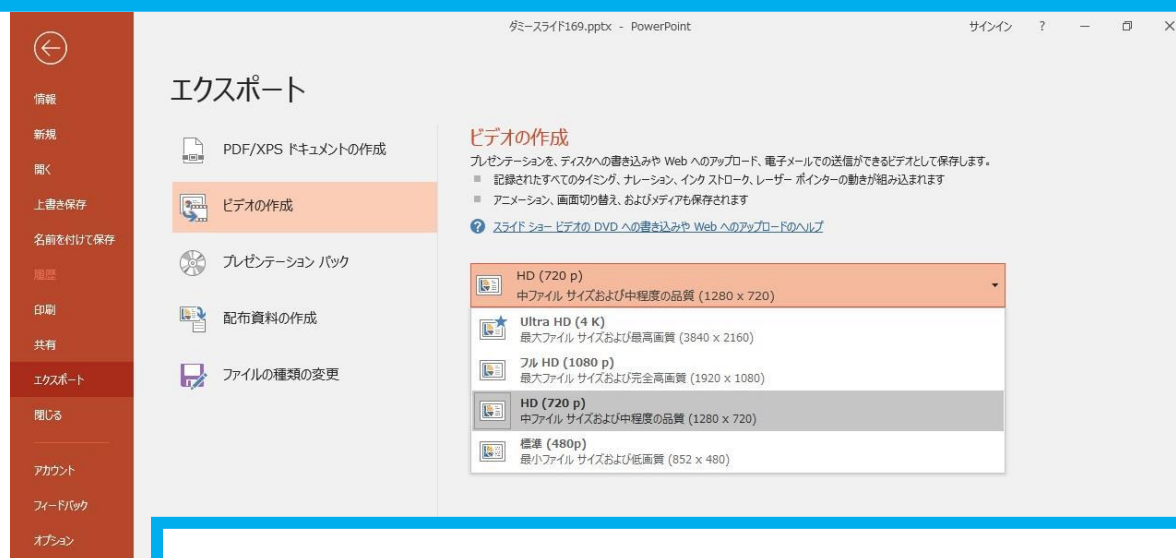
PowerPoint2019・Office365

3/3

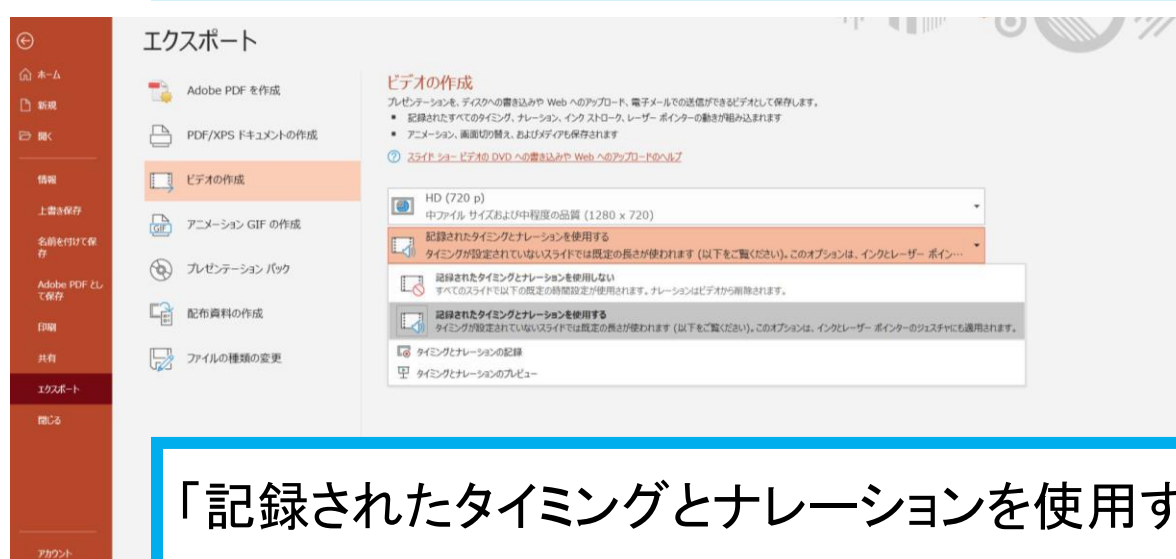


⑧スライドショーを最後まで進めて終了した後、「表示」タブ→「スライド一覧」を選択し、スライド一覧表示にして、各スライドの右下に設定された時間が表記されていることを確認した上でPowerPointを保存する(新しく名前を付けて保存)
再度ファイルを開き、スライドショーにして、音声やスライドのタイミング等問題がないか確認する
問題があった場合、該当箇所から再度、記録を行う

⑨スライドを確認して問題なければ、書き出しを行う
「ファイル」→「エクスポート」→「保存と送信」→「ビデオの作成」



ビデオ解像度は[1280×720]を選択



「記録されたタイミングとナレーションを使用する」を選択

最後に、「ビデオの作成」をクリックすると、すぐに「名前を付けて保存」というウィンドウが現れます。
ファイル名を指定し、ファイル形式では[MP4形式]を選択します。
右下の「保存」をクリックすると、動画が作成され自動的に保存されます。

動画作成の進捗は、右下に表示されます。
※20分のスライドショーからHD画質(1280×720)の動画を作成するのに約20分かかります。

Windows PowerPoint2013・2016

動画作成手順

スライド比率はワイド(16:9)で作成してください。

プレゼンテーションソフトによる音声付きデータの作成について

Windows PowerPoint2013・2016

1/2

記録の手順

以下の手順に従って、発表スライドにご発表の音声(ナレーション)を記録してください。

①「スライドショー」タブをひらく

②「スライドショーの記録」をクリック



③「先頭から録音を開始」をクリック

⑤左上の「記録中」を確認し、プレゼンテーションを進める

(タイトルスライド、及びスライドの切り替え時、音声途切れてしまうので、スライド表示後、一息おいてから話し始めてください)



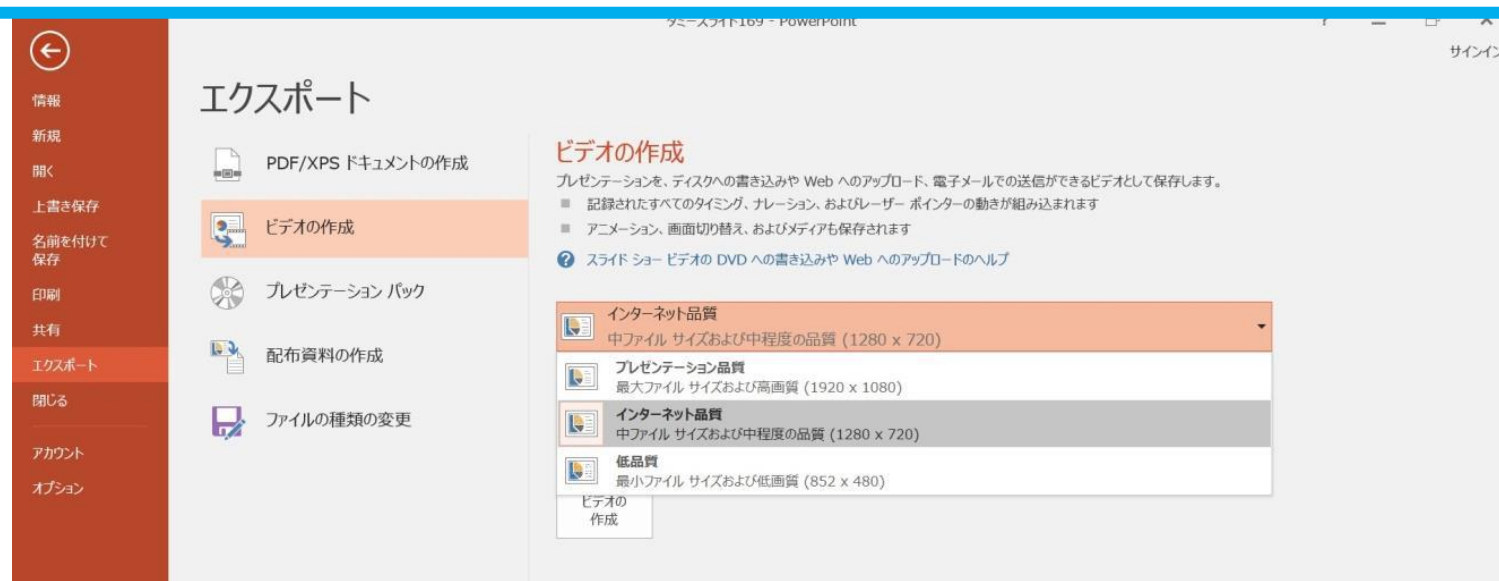
⑥スライドショーを最後まで進めて終了した後、スライド一覧表示にして、各スライドの右下に時間が表記されていることを確認出来たらPowerPointを保存する(新しく名前を付けて保存)再度ファイルを開き、スライドショーにして、音声やスライドのタイミング等問題がないか確認する問題があった場合、該当箇所から再度、記録を行う

Windows PowerPoint2013・2016

2/2

⑦スライドを確認して問題なければ書き出しを行う

「ファイル」→「エクスポート」→「保存と送信」→「ビデオの作成」



ビデオ解像度は[1280×720]を選択



「記録されたタイミングとナレーションを使用する」を選択

最後に、「ビデオの作成」をクリックすると、すぐに「名前を付けて保存」というウィンドウが現れます。

ファイル名を指定し、ファイル形式では[MP4形式]を選択します。

右下の「保存」をクリックすると、動画が作成され自動的に保存されます。

動画作成の進捗は、右下に表示されます。

※20分のスライドショーからHD画質(1280×720)の動画を作成するのに約20分かかります。

Windows PowerPoint 2010

動画作成手順

スライド比率はワイド(16:9)で作成してください。

プレゼンテーションソフトによる音声付きデータの作成について

Windows PowerPoint2010

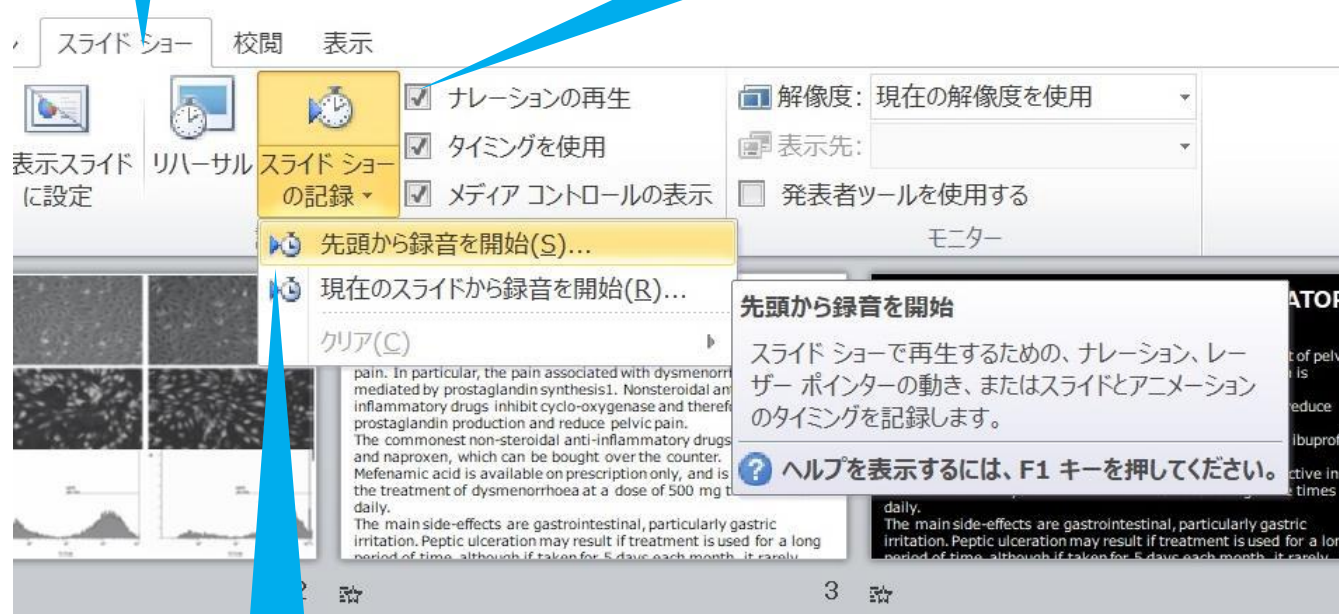
1/2

記録の手順

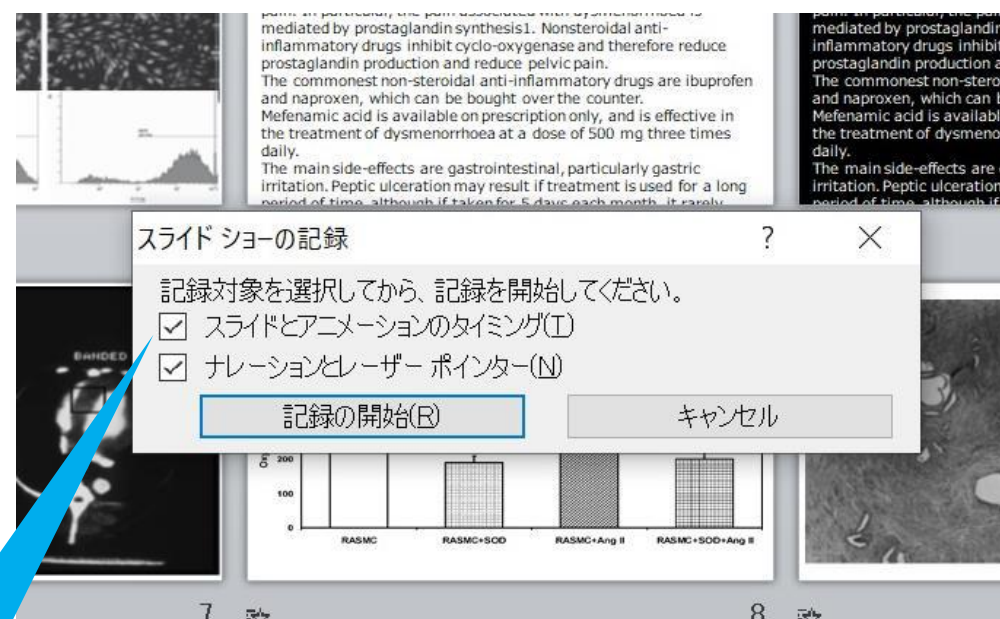
以下の手順に従って、発表スライドにご発表の音声(ナレーション)を記録してください。

①「スライドショー」タブをひらく

②「スライドショーの記録」をクリック



③「先頭から録音を開始」をクリック



④「スライドとアニメーションのタイミング」
「ナレーションとレーザーポインター」の
両方にチェックが入っていることを確認し
「記録の開始」をクリックして録音を開始する

プレゼンテーションソフトによる音声付きデータの作成について

Windows PowerPoint2010

2/2

⑤左上の「記録中」を確認し、プレゼンテーションを進める
(タイトルスライド、及びスライドの切り替え時、音声が入り切れてしまうので、
スライド表示後、一息おいてから話し始めてください)



⑥スライドショーを最後まで進めて終了した後、スライド一覧表示にして、各スライドの右下に時間が表記されていることを確認出来たらPowerPointを保存する(新しく名前を付けて保存)
再度ファイルを開き、スライドショーにして、音声やスライドのタイミング等問題がないか確認する
問題があった場合、該当箇所から再度、記録を行う

⑦スライドを確認して問題なければ書き出しを行う

「ファイル」→「エクスポート」→「保存と送信」→「ビデオの作成」



ビデオ解像度は[1280 x 720]を選択



「記録されたタイミングとナレーションを使用する」を選択

⑧最後に、「ビデオの作成」をクリックすると、すぐに「名前を付けて保存」というウィンドウが現れます。

ファイル名を指定し、ファイル形式では[MP4形式]を選択します。

右下の「保存」をクリックすると、動画が作成され自動的に保存されます。

動画作成の進捗は、右下に表示されます。

※20分のスライドショーからHD画質

(1280 x 720)の動画を作成するのに約20分かかります。

Mac PowerPoint for Mac 2019

動画作成手順

※PowerPoint2016for macをご使用の方は、
ソフトの仕様により、動画にエクスポートする機能がございません。
他バージョンをご利用いただくか、Keynoteをご使用ください。

スライド比率はワイド(16:9)で作成してください。

Mac PowerPoint for Mac 2019

1/4

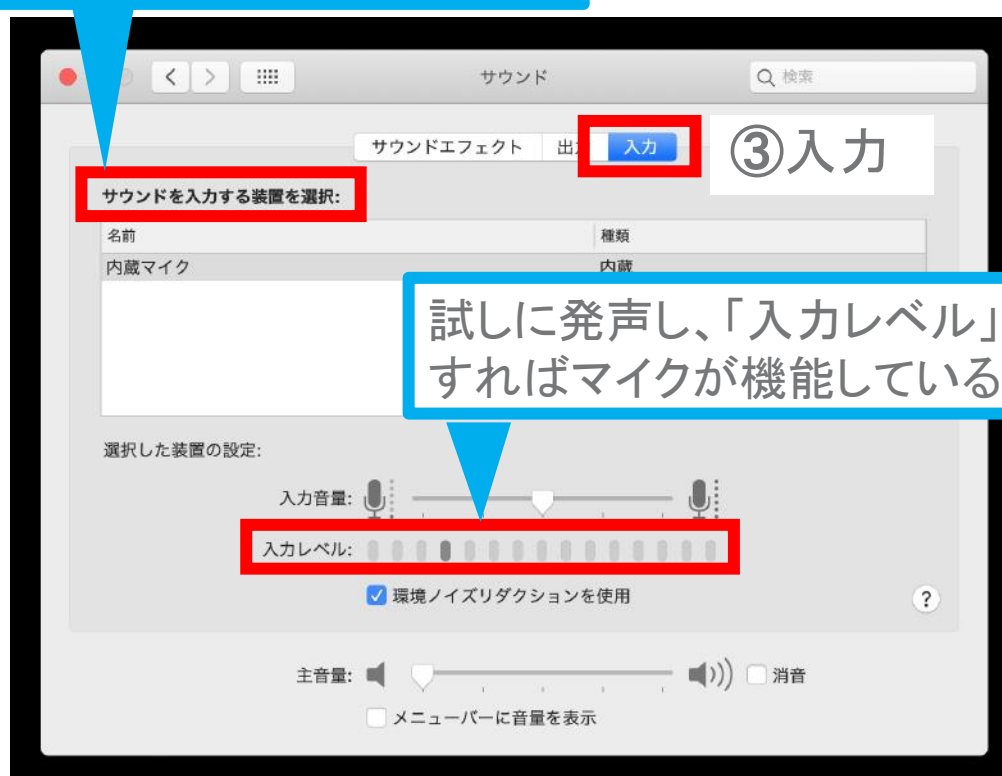
マイクの確認方法

「システム環境設定」→「サウンド」→「入力」をクリックし、入力デバイスが登録されていることを確認します。

「選択した機器の設定」では試しに発声し、反応することを確認します。



登録されていることを確認



Mac PowerPoint for Mac 2019

2/4

マイク入力の確認

「システム環境設定」→「セキュリティーとプライバシー」→「プライバシー」
→「マイク」を選択し、PowerPointの項にチェックが入っていることを確認します。

①システム環境設定



録音の準備

PowerPointでスライドを開き、1枚目のスライドが選択されていることを確認します。
「スライドショー」→「スライドショーの記録」をクリックすると、自動的に、画面が
プレゼンの発表者ビューに切り替わり録音が始まります。



Mac PowerPoint for Mac 2019

3/4

スライドショーの実施

通常通り、スライドショーを行ってください。

ペンやポインター等も使えますが、最終的に動画で記録されるのは、スライドを送るタイミングと音声のみです。

タイトルスライド、及びスライドの切り替え時、音声途切れてしまうので、スライド表示後、一息おいてから話し始めてください。

また、前のスライドに戻ると、戻ったスライドの録音が上書きされますので注意してください。



メニューから、ペン、蛍光ペン、ポインターを使用をしても、記録されません

スライドショーの終了

スライドショーを終え、左上の

「スライドショーの終了」を

クリックすると

「今回のタイミングを保存しま

すか？」という質問が現れるので

「はい」を選択します。



Mac PowerPoint for Mac 2019

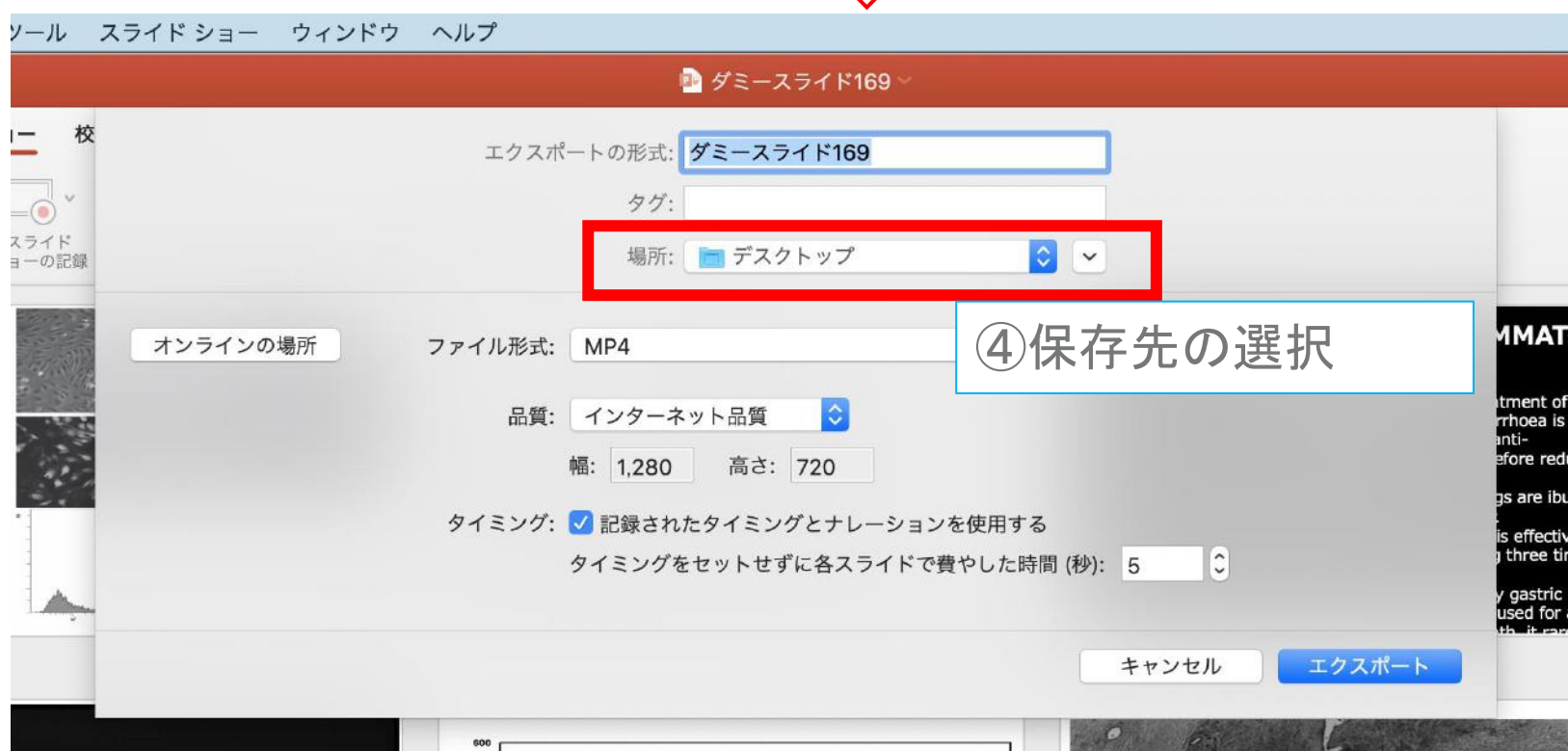
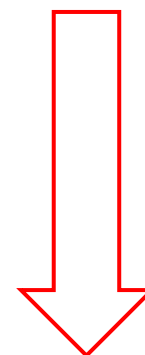
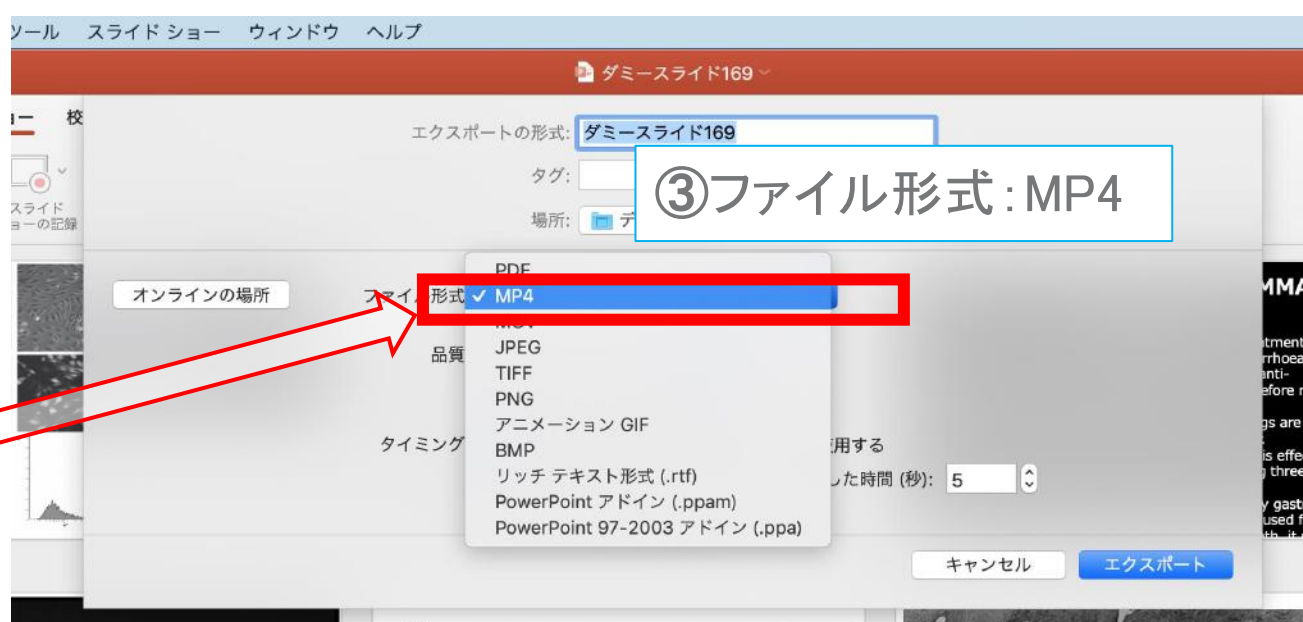
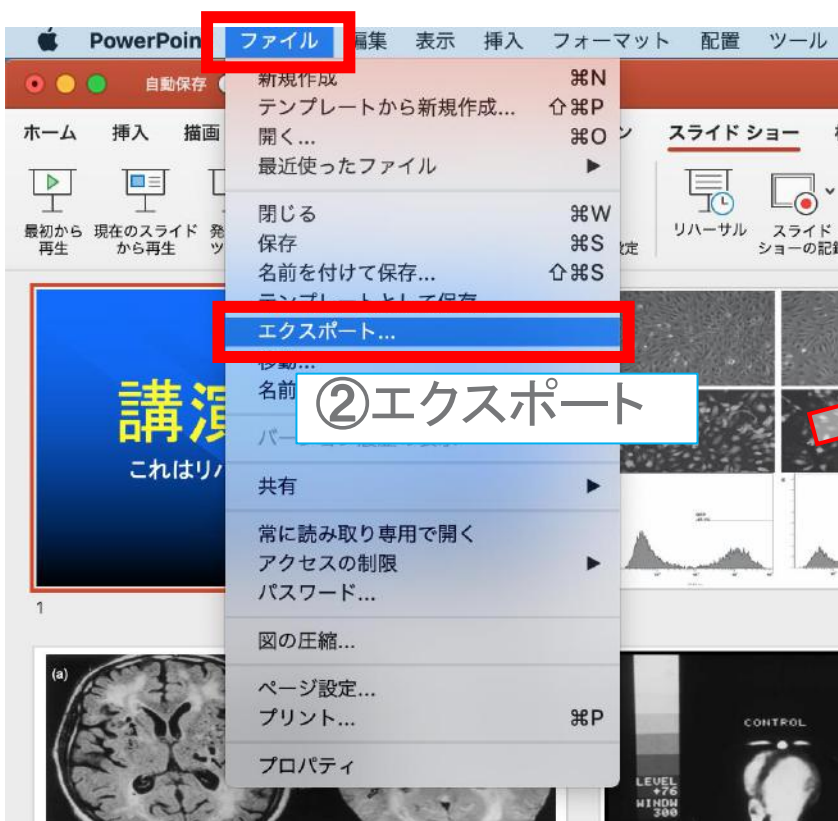
4/4

保存先の選択

「ファイル」→「エクスポート」をクリックすると、ウィンドウが現れます。

ファイル名、保存先を選択してください。ファイル形式で「MP4形式」を選択すると、詳細が設定できるようになります。

①ファイル



Mac Keynote

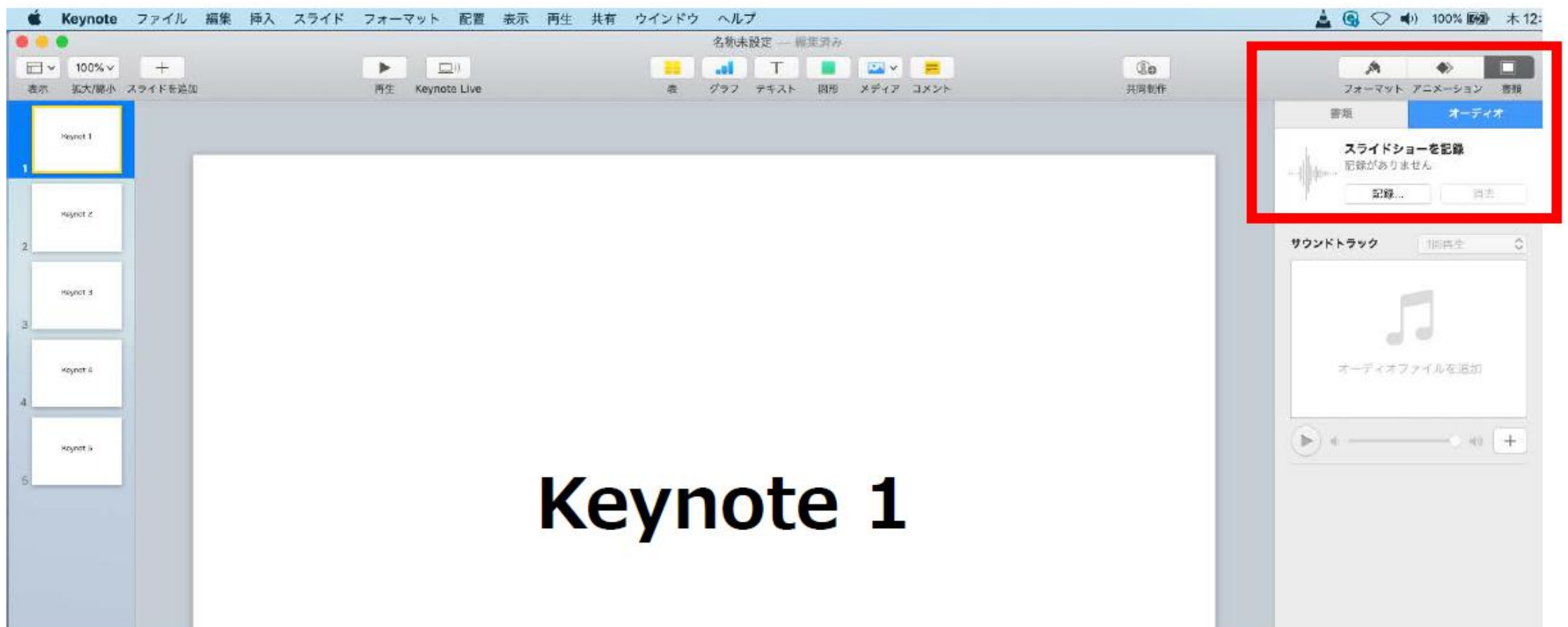
動画作成手順

スライド比率はワイド(16:9)で作成してください。

Mac Keynote

1/4

1. 画面左上部の、【書類】→【オーディオ】を選択し、スライドショーの記録をクリックしてください。



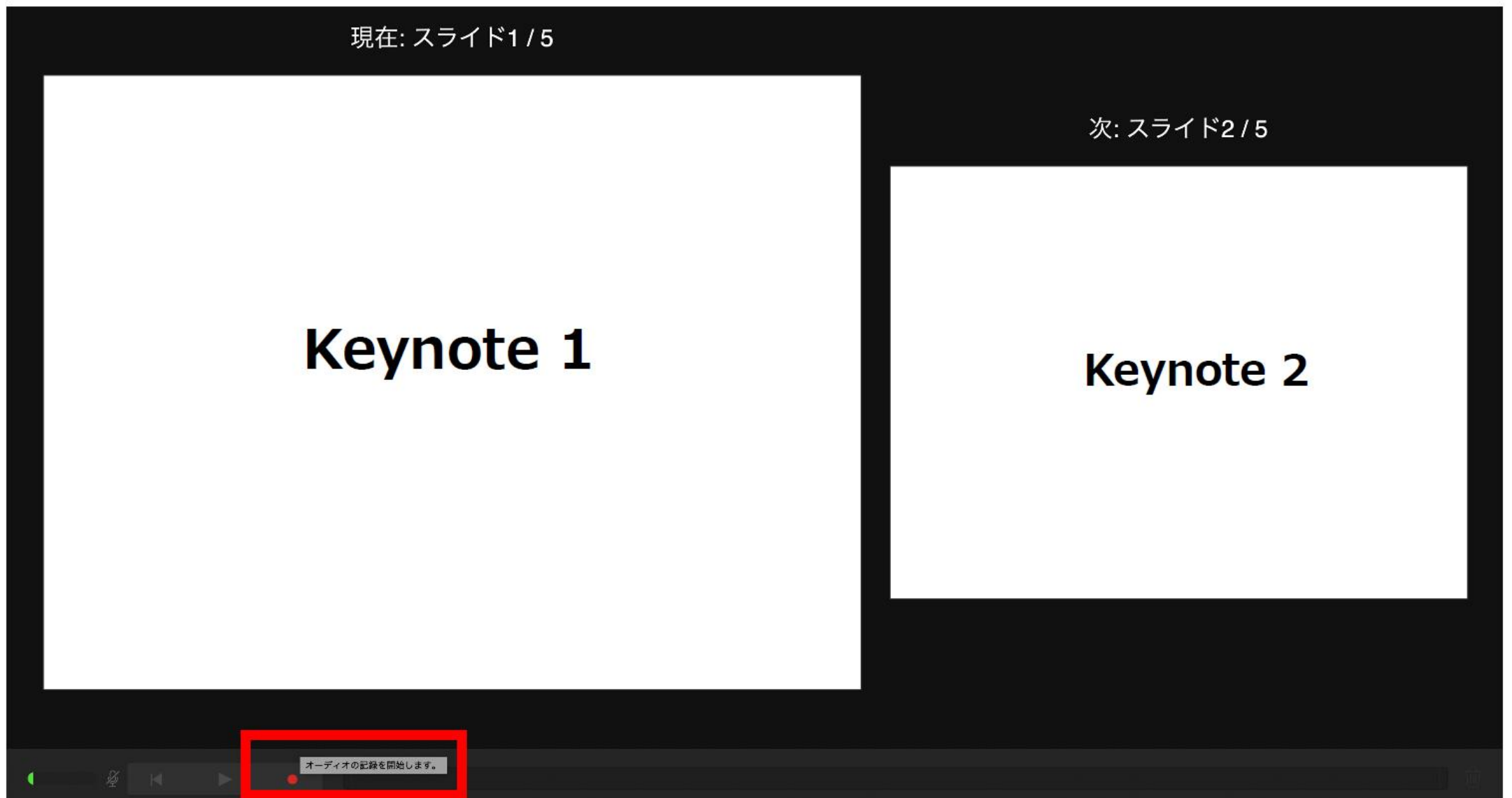
2. スライドショーの記録をクリックすると、録音画面が表示されます。
画面したの録画ボタン●を押して、録音を開始してください。



Mac Keynote

2/4

録音が終わりましたら、画面下の録画ボタンをもう1度押してください。
録音が停止されます。



4. 録音が終了しましたら、keynote を保存してください。

再度ファイルを開き、【再生】→【記録したスライドショーを再生】
で音声やスライドのタイミングに問題がないか確認してください。

撮り直しをしたい場合、右上の削除をして、再度録音してください。



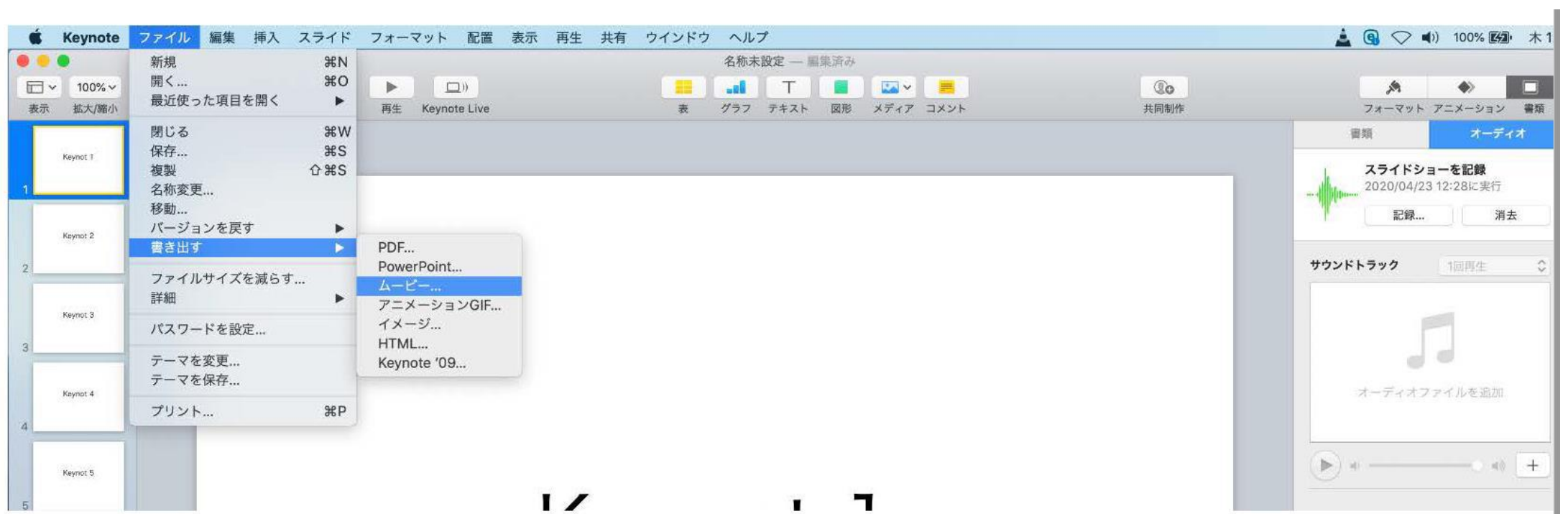
Mac Keynote

3/4

動画への変換作業

- ・ 部タブの【ファイル】→【書き出す】→【ムービー】を選択してください。

※バージョンによって表記が違う場合があります。



- ・ 再生項目【スライドショーの記録】
- ・ 解像度 4:3の場合【1024×768】 16:9の場合【720P】を選択し、次へ進んでください。



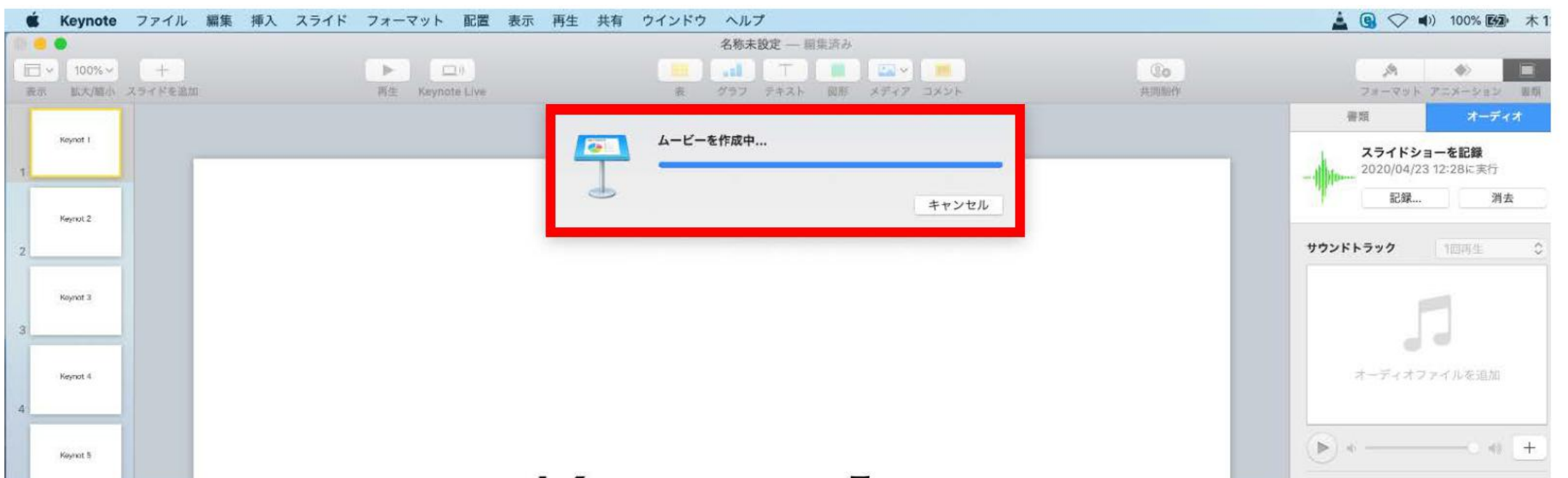
Mac Keynote

4/4

- ・ ファイル名を任意の場所に書き出してください。
ファイル名は ・演題番号 演者名 を指定いたします。



- ・ ムービーの作成が終了するまでお待ちください。



**完成した動画は音声やスライドのタイミングに
問題がないか必ず確認ください**